

令和元年度日本学生支援機構 「特に優れた業績による返還免除」の申請について

大学院第一種奨学金の貸与を受けている学生で、本年度中に貸与が終了する学生を対象に「特に優れた業績による返還免除制度」が実施されています。この制度は、在学中に特に優れた業績をあげた者を、各研究科等を經由のうえ東京大学が推薦し、日本学生支援機構が認定した場合に、課程別対象者の上限3割までが奨学金の全額または半額の返還が免除されるというものです。

申請希望者は、下記により申請してください。

1 対象者

第一種奨学生に採用された大学院学生で、本年度中に貸与を終了（標準修業年限修了・短縮修了・退学・辞退等）する者のうち、在学中に特に優れた業績を挙げた者

2 申請場所

所属する研究科等（専攻）の奨学金担当係

3 申請期間

概ね1月中旬～2月中旬頃の予定ですが、各研究科等（各専攻）によって異なります。
提出締切日などは、所属する研究科等の奨学金担当係に必ず確認してください。

4 申請方法

- ① 「業績優秀者返還免除申請書（様式 1-1～1-3）」を所属する研究科等で受け取る。
（または、本学のホームページから印刷する。）
- ② 「業績優秀者返還免除申請書（様式 1-1～1-3）」に必要な事項を記入・押印のうえ、必ず業績証明資料を添付する。（申請用紙に直接入力可、修正液使用は不可です。）
- ③ ①及び②を含めた申請書類及び提出部数などは、所属する研究科等（専攻）の奨学金担当係で確認のうえ提出してください。

（注1） 令和2年度に貸与期間が残る者で令和2年4月以降の奨学金を継続しない者（辞退・退学予定者）も今回の申請になります。対象者は異動願（辞退）を作成し、所属する研究科等の奨学金担当係で研究科長印を押印のうえ、2月末日までに「本部奨学厚生課奨学チーム」に提出してください。

（注2） リレー口座の加入手続きを必ず行って下さい。なお、採用者については、採用時に返還誓約書を提出済みです。

（注3） 認定結果通知は、日本学生支援機構の業績優秀者免除認定委員会で認定後、日本学生支援機構または本学から各申請者に通知します。